

メレックス錠 0.5mg

メレックス錠 1mg

メレックス細粒 0.1%

【この薬は？】

販売名	メレックス錠 0.5mg MELEX Tablets 0.5mg	メレックス錠 1mg MELEX Tablets 1mg	メレックス細粒 0.1% MELEX Fine Granules 0.1%
一般名	メキサゾラム Mexazolam		
含有量 (1錠中 または 細粒 1g中)	メキサゾラムとして 0.5mg	メキサゾラムとして 1.0mg	メキサゾラムとして 1.0mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗不安薬で、ベンゾジアゼピン系と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、脳が興奮している状態をしずめ、不安や緊張などをやわらげる働きがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

神経症における不安・緊張・抑うつ、易疲労性、強迫・恐怖・睡眠障害

心身症（胃・十二指腸潰瘍、慢性胃炎、過敏性腸症候群、高血圧症、心臓神

経症、自律神経失調症)における身体症候ならびに不安・緊張・抑うつ・易疲労性・睡眠障害

- ・この薬は、体調が良くなったと自己判断で使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲むことが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することができません。医師または薬剤師にその旨を教えてください。

- ・過去にメレックスに含まれる成分で過敏症のあった人
- ・急性閉塞隅角緑内障の人
- ・重症筋無力症の人

○次の人は、慎重に使う必要があります。飲み始める前に医師または薬剤師にその旨を教えてください。

- ・心臓に障害のある人
- ・肝臓に障害のある人、腎臓に障害のある人
- ・脳に器質的な障害のある人
- ・低出生体重児、新生児、乳児、幼児および小児
- ・高齢の人
- ・衰弱している人
- ・中等度の呼吸障害または重篤な呼吸障害（呼吸不全）のある人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量と回数は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

医師の指示どおりに飲んでください。

販売名	メレックス錠0.5mg	メレックス錠1mg	メレックス細粒0.1%
1日量	3～6錠	1.5～3錠	1.5～3g
飲む回数	1日3回		

- ・高齢の人には1日1.5mgまでとします。

●どのように飲むか？

コップ1杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。

気がついた時に、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

誤って多く飲んだ場合、異常を感じたら、使用を中止し、ただちに医師に連絡してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気、注意力・集中力・反射運動能力などの低下が起こる事があるので、自動車の運転など危険を伴う機械の操作はしないでください。
- ・この薬を続けて飲んでいくと、薬をたくさん飲みたい、薬がないといられない気持ちになるなど、薬物依存の症状があらわれることがあるので、長期間の使用は避けることとされています。このような症状があらわれたら、医師に連絡してください。また、この薬の量を急激に減らしたり、中止したりすることで、痙攣発作、せん妄、振戦、不眠、不安、幻覚、妄想などの離脱症状があらわれることがあるので、この薬を中止する場合には、徐々に減量されます。この薬の飲む量や飲む期間については医師の指示に従ってください。
- ・アルコール飲料は、この薬に影響しますので控えてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人は医師に相談してください。
- ・授乳中の方は授乳を避けてください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。






このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
依存性 いぞんせい	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、手足のふるえ、発汗、幻覚、不眠
刺激興奮 しげきこうふん	口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る
錯乱 さくらん	注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	発汗
頭部	ある薬を摂取したいと強く思いコントロールが出来ない、不眠、口数が多くなる、大声で叫ぶ、周囲に暴力をふるう、器物を破壊する、些細なことで怒る、注意力が散漫になる、問いかけに間違った答えをする、行動にまとまりがない、幻覚
手・足	手足のふるえ

【この薬の形は？】

販売名	メレックス錠 0.5mg	メレックス錠 1mg	メレックス細粒 0.1%
PTP シート			—
形状	素錠 	素錠（割線入） 	細粒 
直径	6.5 mm	7.0 mm	—
厚さ	1.9 mm	2.2 mm	—
重さ	80 mg	110 mg	—
色	白色	白色	白色
識別コード	SANKYO0131	SANKYO0132	—

【この薬に含まれているのは？】

販売名	メレックス錠 0.5mg	メレックス錠 1mg	メレックス細粒 0.1%
有効成分	メキサゾラム		
添加物	D-マンニトール、バレイシヨデンブン、ステアリン酸カルシウム、ラウリル硫酸ナトリウム、ヒドロキシプロピルセルロース		D-マンニトール、乳糖水和物、バレイシヨデンブン、ヒドロキシプロピルセルロース

【その他】

●この薬の保管方法は？

[メレックス錠]

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。

[メレックス細粒]

- ・光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：アルフレッサ ファーマ株式会社

(<https://www.alfresa-pharma.co.jp/>)

製品情報部 くすり相談室

電話番号：0120-060334

受付時間：9時～17時

（土、日、祝日、その他当社の休業日を除く）